



平間 智治

ICT利活用と情報化の推進

平間 新潟県三条市では、マイナンバーを提示すると、住民票、税証明、戸籍証明等の申請書の記載を省略でき、交付手数料を割引している。その他、選挙投票入場受付にマイナンバーカードを利用し、職員の負担軽減に繋がっている例もある。多久市の今後の取り組みは。

答弁 多久市においても、今後もマイナンバーカードが普及してまいりますので、システム導入の費用と効果を検証し、利便性が高まる方策を研究して取り組んでまいります。



平間 電子申請マイナポータル・びつたりサービスという制度がありますが、多久市の現状と活用状況は。市のホームページに掲載していない理由は。

答弁 多久市における「びつたりサービス」の現状は、妊娠・出産、子育て、高齢者・介護、健康・医療、ご不幸の6つの手続きについて、サービスの内容の検索や申請書の作成ができません。市役所へ来庁せずとも手続きができる電子申請サービスについては導入に向けて取り組んでまいります。ホームページは早急に掲載し、周知を図ります。



古賀 公彦

地域包括支援について

古賀 高齢者の見守り支援シール交付事業とは。

答弁 QRコードを印刷したラベルシールを交付し、該当者の衣服などに貼る。徘徊され所在が不明となった場合、発見者がQRコードを読み込めば、「ごシール伝言板」のシステムを介して、家族などと直接連絡が取れるものです。



見守り支援シール

古賀 独居高齢者等の家族への連絡支援事業とは。

答弁 新型コロナウイルス感染症の拡大により、県外などの親族が市内に居住する高齢者の方への訪問を自粛や制限をされた場合、高齢者の方が今どのような生活状況かなどを動画にて撮影、希望される親族へ発信する事業です。

旧ハロー跡地について

古賀 定住政策として住宅地への検討は。

答弁 旧ハロー跡地と旧文化交流会館「なかしま」跡地を合わせた土地を住宅団地として検討を行ってきましたが、旧ハロー跡地と隣接する市道、また旧文化交流会館「なかしま」跡地、それぞれ高低差があるような地形のため住宅地として分譲するためには全面的な造成工事が必要であり、周辺道路の整備など多くの解決すべき課題があります。

放課後児童クラブ利用保護者の負担金の増額について

■議案甲第48号 多久市放課後児童健全育成事業負担金徴収条例の一部を改正する条例

反対討論 榊島 永二郎
保護者から徴収する負担金を平均約45%増額する内容である。

国は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響を受けている経済的基盤が弱く、厳しい状況にある一人親家庭や共働き世帯への、臨時特別給付金等の支援を行っています。

また、支払いが難しい方への税や国民健康保険料、国民年金保険料の免除納付猶予や上下水道・電気・ガス・電話料金・NHK受信料等の支払いの猶予などの支援策も行っていきます。

多久市においても、徴収猶予制度の特例として個人住民税・法人市民税・固定資産税・軽自動車税等の地方税を無担保かつ延滞金無しで1年間徴収の猶予をされています。

新型コロナウイルス感染症がいつ収束するか見通せない状況の中、子育て世代の負担が増えることは避けるべきだと考え、本条例については、令和3年4月の施行となっているが施行を1年延期していただきたいと考え反対します。

■賛成討論 田中 英行

放課後児童健全育成事業費は保護者からの負担額を差し引いた金額を国・県・市で3分の1ずつ負担しており、補助基準額の3分の1を上回る分は市が負担することになっており、放課後児童クラブの支援員も会計年度任用職員となり、通勤手当や期末手当が支給されることとなったため、市の負担が増加しています。

また、放課後児童健全育成事業の他の市の状況を見ると、多久市の負担金額が番低い状況です。

多久市では、放課後児童クラブの運営事業費の25%程度を保護者負担で補うと想定していましたが、今年度は約13%であり、今回改定すれば約20%になると予想されますが、段階的に引き上げる計画であり、様々な状況を考え引き上げ額は抑えられています。

子育て支援、またコロナ禍における経済支援として、国からの対策は講じられており、その給付金等を活用していただければ放課後児童クラブ事業負担金等の支払いへの負担は軽減すると考えており放課後児童クラブ保護者負担金の改正について賛成します。

■反対討論 田淵 厚

この改定では月曜日から金曜日の利用者負担が月額1500円を2500円と大幅な値上げで、新型コロナウイルス感染症拡大で保護者が休業や勤務時間短縮などの影響を受け世帯収入が落ち込んでいる中、負担が大きくなります。

また、人件費が増額するとわかっていながら、なぜ今年度初頭にも利用者家族に説明し方向性を示さなかったのか。

放課後児童クラブ利用者の保護者は、共働き・ひとり親家庭などの方もいると思います。こうした家庭は心境的に値上げ反対を口に出しにくい環境であることを理解し、準備期間等を十分考慮すべきと考えます。

放課後児童クラブ料金については県内の他市町より負担が低く設定されており多久市が子育て支援に力を入れているとしていたが、なぜこの時期に値上げをするのか。新型コロナウイルス感染症拡大はとどまる事が無い状況で、支援が必要な家庭に対し何をしようとしているのか、現在のよくな状況下でなく落ち着いた時期に先延ばしできないかと考え反対します。

議案番号	賛否表		1 飯守 康洋	2 中島 慶子	3 田淵 厚	4 榊島永二郎	5 國信 好永	6 野北 悟	7 田中 英行	8 中島 國孝	9 平間 智治	10 香月 正則	12 牛島 和廣	13 古賀 公彦	14 鷺崎 義彦	15 山本 茂雄	議決結果	
	賛	否																
議案甲第48号	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案決

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席

※議案等について、賛成、反対の双方あった場合のみ、掲載しています。